

様式第1号の2 (第7条関係)

事業計画書

1 申請事業

(1) 団体名	申請団体名を記載してください。		
(2) 事業番号	<input type="checkbox"/> まちづくり計画に基づくソフト事業(番号) <input type="checkbox"/> 市が指定する語学研修及び文化等の交流に関する事業		
(3) 事業名	事業内容が分かるような名称を記載してください。		
(4) 事業概要	<p>①どのような課題・目的があり、それをどのような方法で解決するのか。</p> <p>②この事業を行うことで、どのような成果・効果があるのか。</p> <p>③この事業を地域で波及させるために、また継続させるためにどうするのか。</p> <p>について記載してください。</p>		
(5) 実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
(6) 実施場所	事業を実施する場所を記載してください。		
(7) 事業総額	助成対象経費 + 助成対象外経費 円	補助金申請額	助成対象経費 × 助成率 (千円未満切捨て) 円

他の補助金の有無 (申請中を含む。)	<input type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無		
採択されなかった場合	提案内容	<input type="checkbox"/> 実施する <input type="checkbox"/> 実施しない	
	対応方法等	他の補助金等を申請したが採択されなかった場合でも「実施する」ときの実施方法を記載してください。(特に経費について)	

様式第1号の2（第7条関係）

2 事業の内容（要綱第3条第1号関係事業）

(1) 現状や課題、提案に至った経緯及び目的等

- (ア) 地域が抱える課題や、地域で求められていること
- (イ) その課題を解決する必要性と、地域の目指す姿（目的）

について記載してください。

(2) 課題解決にあたっての考え方

前項（1）の現状や課題の解決方法に関する基本的な考え方について記載してください。

ここが、実施する事業の概要を記載する項目になります。

(3) 優位性（事業実施に当たっての団体がもつ専門性の活用、独創的なアイデア、その他工夫項目等）

事業を実施するにあたって、実施団体の専門性、あるいは独創的なアイデア、工夫している点など、事業の強みやPRしたいことを記載してください。

(4) 事業の手法（具体的な課題の解決手法）

前々項（2）の課題解決にあたっての考え方にに基づき、どのようにこの事業（取組）を行うのか、具体的にその手法を記載してください。

ここが、実施する事業の詳細（方法・手段）を記載する項目になります。

(5) 地域住民等の参加・参画（対象者、参加・参画の内容等）

前項（4）の事業の手法に対して、地域住民の参画や参加の内容等を記載してください。

ここが、この事業に関する地域住民の関わり方を確認する項目になります。

(6) 協働（連携）して取り組む行政担当課及びその内容等

事業を実施するにあたって、行政との役割分担や許認可の状況等、行政との連携状況やその内容を記載してください。

あらかじめ、担当部署との打合せやアドバイスを受けることが必要です。

様式第1号の2（第7条関係）

(7) 成果（物）

事業終了後に予定される成果物について、下記により記載してください。

※ 事業で得られた知見や具体的な実施方法・結果等を取りまとめた報告書等

(8) 実施する事業の直接効果（課題を解決してどうなるか）

前項（7）の成果（物）によって、直接的に現れる効果を記載してください。

※ 前ページ（1）の現状や課題が、成果（物）によってどのように解決・達成される見込みであるか

(9) 地域等への波及効果及びその手法

前項（8）の直接効果を、地域や他の団体へ波及させる方法について、具体的に記載してください。

※ 成果（物）によって直接効果（課題を解決した効果）が生まれ、それが周りに波及していく（影響・相乗効果）流れです。

(10) 次年度以降の取組（本事業の自立・継続手法及び発展性）

（ア）次年度以降、自主的な事業運営を行うにあたり、運営体制や財政面を含めた事業の継続性

（イ）今後、どのような発展性が見込めるか
について記載してください。